

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（放課後等デイサービス色えんぴつ）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12	0	0	・利用児の人数により、外活動、室内、個室等密にならないように工夫している。 ・遊びによってスペースを設定し、密にならないように配慮している。 ・利用人数10名に対し、指導訓練スペース3部屋、個室2部屋を提供している。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	5	0	・配置基準は満たしているかもだが、人数が少ない時がある。 ・自分の含めて専門知識を身につけたい。 ・動きの多い・少ないやマンツーマンでの対応により変わってくる。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	5	0	・バリアフリー化はしているが、バギーや車いすに合っていない箇所がある。 ・車いす利用児のトイレ交換を和室を仕切って行う等、移乗に工夫が必要。 ・活動スペースは、バリアフリーだが、食堂への移動は、段差がある。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	11	1	0	・会議での報告やノートを使い共通理解に努めている。 ・ノートを活用して全職員が周知できるようにしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	11	1	0	・意見や要望が出た場合は会議で報告し改善していく。その後、職員全員が周知できるように職員会議で伝えている。 ・保護者の意向等は反映している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	11	1	0	・ホームページ上で公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	3	9	・第三者評価は、受審していない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12	0	0	・外部研修にも参加しスキルアップを図っている。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	1	0	・保護者との面談により要望を聞き一人一人に合った目標を立てている。 ・保護者からの要望等は、会議等で全員に伝え話し合いをし支援方法を模索しながら支援計画に反映している。

適切な支援の提供

⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11	1	0	・個別で対応している。 ・利用児の特性を把握し視覚支援を取り入れることやタイマー等を利用している。
⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	2	0	・職員会議等で話し合い個々の児童に合わせて活動を決めている。
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	3	0	・個別活動、集団活動、外活動等固定化しないように工夫している。 ・職員の意見だけでなく利用児の意見も聞いている。 ・長期休みの時は遠方に行けると思う。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	11	1	0	・長期休みには平日にできないクッキングや買い物体験等行っている。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	0	1	・個々の特性に配慮した計画を作成している。 ・偏ることがないように、個人個人にあった活動を作成している。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11	1	0	・ホワイトボードを利用して必ず予定を伝えている。 ・その日の予定はホワイトボードに活動内容、参加者等分かりやすく記載している。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	0	10	2	・支援終了後の打ち合わせはないが気になる点はノートに記入し翌日確認をしている。場合によっては、終了後に行うこともある。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	1	0	・ケース記録や今までの記録もいつでも見れるようにしている。 ・情報を共有し、統一支援ができるようにしている。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	11	1	0	・個別支援計画に基づき定期的に行っている。 ・会議でも全員に伝えて意見を取り入れている。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	11	1	0	・自立に向けた活動を組み合わせている。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	0	0	・毎月、相談支援事業所には利用児の様子を伝えている。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

②①	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	11	1	0	・学校の年間計画、月間計画等のおたよりや送迎時間の変更などは、保護者から教えてもらっているが、連絡が無い場合もあり対応できない時もある。 ・学校と情報共有がスムーズにいかない場合もある。
②②	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	12	0	0	・緊急時対応については、文面化し車内にも完備している。 ・会議でも取り上げ全職員が周知している。
②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	11	1	0	・法人内の幼児施設職員からは情報を得ている。 ・見学を実施している。
②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	10	2	0	・連絡があったり保護者からの要望があれば提供している。 ・法人内では共有している。
②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	3	0	・全員が研修に参加できていないわけではないが、管理者から研修報告や資料をもらい全員が観覧している。
②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	7	5	・交流はなし ・公園等で一緒になり同じ空間で過ごすことはある。
②⑦	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	6	6	
②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	12	0	0	・迎え時や自宅送迎時に、その日の様子を伝えたり、家での様子も聞くことができ、共通理解ができている家庭が多いと感じる。 ・内容によっては電話連絡やLINEでの連絡をして伝えている。
②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	10	2	0	・相談があった場合など必要に応じて行っている。 ・事業所で行っている取り組み等を説明している。
③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	12	0	0	・利用契約時に説明を行っている。 ・変更時も口頭と書面で伝えている。
③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	1	0	・迎え時に話をされる保護者もいる。 ・場合によっては面談を行う。
③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				

保護者への説明責任等

③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	0	0	・苦情があった場合は、管理者に報告し、迅速に対応している。 ・全職員と共有し、改善に努める。 ・苦情箱も設置している。 ・内容によっては個別で対応し全利用児に関係する内容については細かく話し合っ対応している。
③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	7	0	・法人からの会報はあるが、事業所独自の会報はなし。 ・写真等を掲示して様子を伝えています。
③⑤	個人情報に十分注意しているか	12	0	0	・ホームページや広報に写真を載せる時は、事前に保護者に確認をしている。
③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	0	0	・お迎え時や自宅送迎時等、個々に合わせておこなっている。 ・場合によっては個室で対応している。
③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	9	・コロナの時期の為行事は行っていない ・ベルマーク活動は行っている。 ・コロナの時期の為、外部との接触を避けている

非常時等の対応

③⑧	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	12	0	0	・職員には会議で定期的に伝えている。保護者には、年度初めに書面で伝えている。 - 今年度は、コロナについての指針は職員には毎回渡している。保護者にもその都度お願いとして書面で配布している。
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	12	0	0	・防災センターや避難タワーの利用等、月に1回防災訓練を行うことが定着している。 ・年に1、2回児童発達支援の利用児と合同で行っている。
④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	12	0	0	・毎年1・2回は会議で確認している。 ・法人研修で取り入れ意識をもつようになっている。
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	12	0	0	・特性に応じた方法を検討し、事前に保護者に説明、了承を得たうえで支援計画に反映している。身体拘束を行った場合は、保護者に報告をしている。 ・ケース記録にも記載している。
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	5	0	・契約時にアレルギーの確認を必ず行っている。

	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12	0	0	・事故やヒヤリハットがあった場合は報告書を提出し、その件について話し合い再発防止に取り組んでいる。 ・全員が目を通す事ができる場所に保管している。
--	----	----------------------------	----	---	---	--

保護者等向け 放課後等デイサービス自己評価表（放課後等デイサービス色えんぴつ）

		チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34	2	0	・大きな部屋がたくさんあり密にならずに遊べて良いと思う。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	34	2	0	・職員全員の事を知らない。 ・見学に行っていないのでわかりません。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	35	1	0	
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（i）が作成されているか	35	1	0	・子どもに合わせて支援してくれているので成長を感じる。
	⑤	活動プログラム（ii）が固定化しないよう工夫されているか	33	3	0	・夏休み等、イベントがたくさんある。 ・クッキング・公園・散歩等活動している。 ・普段、家ではなかなかやってあげられないことをやらしてもらえてありがたいです。（プール・クッキング等）
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	33	2	・迷惑をかけるのでやらなくてよい。 ・無理にやる必要はない。 ・障害の無い子ども達との一緒に活動は難しいと思う。 ・特に希望はしません。
保護者 への 説明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	36	0	0	・契約の時に料金説明は受けた。支援の内容は、面談の時説明を受けた。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	35	1	0	・熱がこもりやすいと伝えているため少し高めでも様子を見てくれる。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	35	1	0	・少し気になること等、相談しやすい。話を聞いてくれるだけで安心する。 ・モニタリングや面談で放デイの様子を聞いている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか				
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	34	2	0	・苦情自体があるのかわかりません。

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	34	2	0	・LINEが使用できるようになり、連絡が取りやすくなった。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	33	3	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	36	0	0	・説明は受けている。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	32	4	0	・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアルは、年度初めにお手紙を頂いている。 ・コロナ対応のお手紙をもらっている。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	31	5	0	・訓練の写真が貼ってある時があるので定期的にやっていると分かる。 ・週に1回の利用の為どちらともいえない。 ・子どもから訓練をやったと聞く。 ・利用が少ないので分からない。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	34	2	0	・とても楽しみにしていて親としても嬉しく思っている。 ・送迎車での移動を楽しみにしている。 ・「今日はいろえんぴつ？」と朝、聞いてくる。とても楽しみにしている。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	35	1	0	・自宅送迎が始まり非常に助かっている。 ・子どもの様子に合わせて手厚い支援、優しい言葉がけをありがとうございます。 ・安心・安全に配慮していただき、助かっている。 ・自宅送迎を今は利用していないが、急な用事で使う時があるかもしれない、送迎サービスはありがたいです。

(i) 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

(ii) 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。